

神戸大学 PORTAL+ サークル情報  
Twitterはこちらから↓



アカウント: @oroshi6565



神戸大学ニュースネット

# NEWS NET

発行：神戸大学ニュースネット委員会  
〒657-8501 神戸市灘区鶴甲 1-2-1  
神戸大学学務部学生支援課内  
URL [https://twitter.com/newsnet\\_kobe\\_u](https://twitter.com/newsnet_kobe_u)  
Twitter @newsnet\_kobe\_u

## 号 外

# 脱コロナの入学式

## 保護者も参加 学生4329人 新生活幕開け

令和5年度の神戸大学入学式が、4月4日に神戸市中央区のワールド記念ホールで行われた。学部2588人、大学院博士前期課程1171人、同後期課程306人、法科大学院と経営学専門職学位課程140人、編入・転入学生124人、計4329人が新たに神戸大生の一員となる。今年から4年ぶりに学部入学生1名につき、家族等1名まで参加が可能となった。会場では、参加者が席を詰めて座り、卒業式では設置されていた演台のアクリル板は撤廃された。



応援団の誘導で会場に入る新入生とその家族（いずれも4月4日、ワールド記念ホール）



（左）間隔を空けず着席する新入生たち。2階席には保護者が着席（右）宣誓する新入生総代



令和5年度の神戸大学入学式が、4月4日にワールド記念ホールで行われた。春らしい暖かな日差しが降り注ぐ中、スーツ姿の新入生たちが、友人や家族とともに会場に向かっていた。藤澤正入学長は、式辞で「学生生活では、様々な環境に身を置き自分とは異なる価値観を受け入れ自己研鑽することを大切にしたい」とエールを送った。入学生総代の学生（文）は「何か分からないけど引き込まれるものと出会い、学問の素晴らしさに気づきたい」と抱負を語った。元気象庁長官の橋田俊彦さん（理学研究科・1982年修了）は記念公演で、「鳥、虫、魚、蝙蝠の目のような幅広い視野で学問に取り組んでほしい。自分が主人公となって物語を演じ、味わい、また新たなストーリーを紡いでほしい」と語った。対面の入学式は中学ぶりだったという海洋政策科学部の新入生は、「高校のときはコロナで海外研修がなくなりました。大学では留学などに挑戦したい」と意欲を見せた。